保証書付

型式名　R-483PMSⅢ-101

ガス赤外線ストーブ
取扱説明書

品名 RN-A815F

ご愛用の皆様へ

このたびは、ガス赤外線ストーブをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。
- 幼いお子様にはさわらせないでください。
- この取扱説明書の22ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにて再購入してください。
- この機器は国内専用ですので海外で使用しないでください。

もくじ

TOKYO GAS

TOKYO GAS

製造者　リンナイ株式会社　〒454-0802　名古屋市中川区福住町2番26号

H16.9㊕

安全上のご注意　必ずお守りください

この機器を安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表　示	意　　味
⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

一般的な危険・警告・注意

発火注意

一般的な禁止

分解禁止

火気禁止

必ず行う

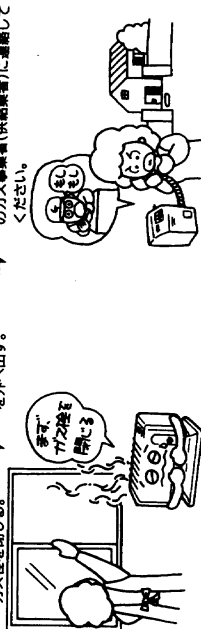
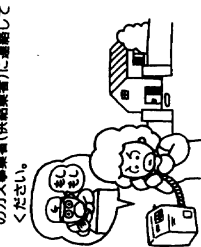
⚠危険

●ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気づいたときは

火気禁止

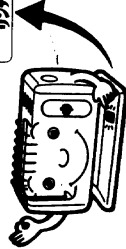
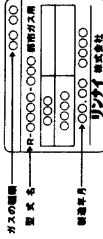
ガス漏れに気づいたときはガス事業者(供給業者)の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具(換気扇その他)のスイッチの「入・切」や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。
炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

必ず行う

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。 ➡ ②窓や戸を開けガスを外へ出す。 ➡ ③お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)に連絡してください。

⚠警告

●使用ガスについて

使用ガスを確かめる

確認する

機器本体銘板に表示してあるガス（ガスグループ）以外では使用できません。
表示のガスが一致しない場合は、不完全燃焼による一酸化炭素中毒の危険性があり、爆発点火および機器の故障の原因になります。また、やけどのおそれがあります。
転居されたときにも、ガスの種類を必ず確認してください。わからない場合はお買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者（供給業者）にご相談ください。

●火災予防

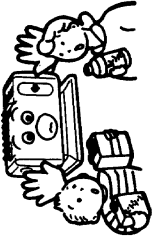
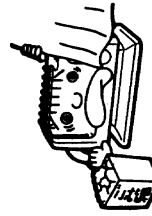
燃えやすいものからは離して設置

発火注意

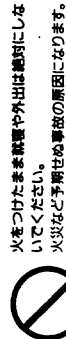
機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。また、機器を設置の際は、家具・壁・カーテンなど燃えやすいものに近づけないでください。
火災の原因になります。

可燃性ガスの近くで使用しない

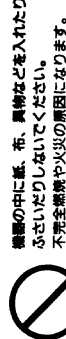
禁　止

ガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを近くで使用している際は、機器を使用しないでください。
引火・爆発のおそれがあります。

火を消し忘れない

禁　止

火をつけたまま就寝や外出は絶対にしないでください。
火災など予期せぬ事故の原因になります。

機器にはものを入れない

禁　止

機器の中に紙、布、異物などを入れたりふさいだりしないでください。
不完全燃焼や火災の原因になります。

安全上のご注意　　必ずお守りください　⚠警告

●換気必要

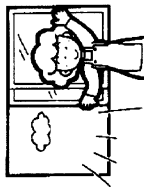
換気のご注意

換気する

使用中は1時間に1～2回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどしてお部屋の空気を入れ替えてください。
空気中の酸素が減少し、不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。

●スプレー缶厳禁

スプレー缶を機器の前に置かない

禁　止

スプレー缶（殺虫剤、ヘアースプレー、カセットコンロ用ボンベなど）を機器の前方に置かないでください。
熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

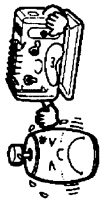
●異常時の処置

異常時には

必ず行う

点火しなかったり、ご使用中に消火したり、また異常な燃焼、におい、異常音がするなどふだんと違った状態になったときや、地震、火災など緊急の場合は、あわてず①～②の処置をしてください。
そのままにしておくと、爆発や火災の原因になります。
異常を感じたときは「故障かな？と思ったら」（16ページ）を参照してください。それでもおわかりにならないときには、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

①器具栓つまみを閉じる。　➡　②ガス栓を閉じる。

⚠警告

●ガス事故防止

カス接続はカスコートを使用する

必ず行う

ガスの接続は、必ず当社指定のタイマー専用ガスコードを使用してください。

機器への取り付け　取りはずし

ガスコード接続のご注意

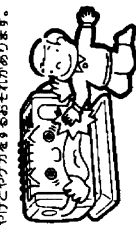
禁　止

- スリムプラグ取り付け禁止
- 機器用ソケット取り付け禁止
- ガスコード以外のガスホース接続禁止

●使用上の注意

幼いお子様にはさわらせない

禁　止

幼いお子様にはさわらせないでください。
やけどやケガをするおそれがあります。

●分解禁止

機器を分解しない

分解禁止

ガードや点検フタ以外は、修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
不適当な分解や組み立ては思わぬ事故のもとになります。

安全上のご注意　必ずお守りください　⚠注意

⚠注 意

●使用上の注意

やけどに注意

禁止

使用中および使用直後は、器具栓つまみ以外は高温になっておりますので手を触れないでください。
やけどのおそれがあり危険です。

機器に乗らない

禁止

機器の上に腰かけたり、乗ったりしないでください。
落下・転倒などにより、ケガの原因になることがあります。また、機器の故障ややけどのおそれがあります。

●火災予防

火をつけたまま移動しない

禁止

火をつけたまま持ち運びしないでください。
ガスコードが抜けたり、折れたりしてガス漏れや異常燃焼の原因になります。また、やけどの原因にもなり危険です。

落下物に注意

禁止

たなの下など、落下物の危険のあるところでは使用しないでください。
火災のおそれがあります。

用途について

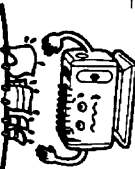
禁止

衣類の乾燥など暖房以外の用途には使用しないでください。
衣類が落下して火災になったり、思わぬ事故につながります。

●ガス事故防止

ガス栓を閉じる

ガス栓を閉じる

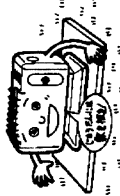
使用後は必ず器具栓つまみを閉じ、消火したことを確かめてください。お出かけや、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じてください。

お部屋のガス栓(例)

●設置場所

じゅうたんの上で使用する場合

必ず行う

毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は機器の下にじょうぶで不燃性の敷き板などを敷いて水平にしてください。
じかにじゅうたんの上に置くとじゅうたんが変色することがあります。

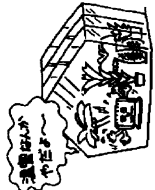
禁止

また、電気カーペット・温水マットの上には設置しないでください。
機器の重みで電気カーペット・温水マットが故障する場合があります。

特殊な場所は避ける

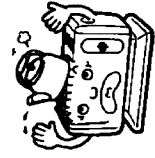
禁止

乾燥室・温室・動植物の飼育室など、特殊な場所では絶対に使用しないでください。
動物が枯れたり動物が死亡するおそれがあります。

水のかかる場所へ設置しない

禁止

水のかかる場所には設置しないでください。また、ガードの上になべやヤカンなどを乗せないでください。
お湯がこぼれて消火したり、落下してやけどの原因となります。

樹脂製品に注意

禁止

樹脂製の照明器具の下で使用しないでください。
照明器具のかさなどが変形することがあります。

風に注意

禁止

エアコンや扇風機などの風を機器に当てないでください。
風により消火したり、異常燃焼の原因になります。

安全上のご注意　必ずお守りください　⚠注意

スプレーや化学薬品を使用する場所では使用しない

禁止

理・美容院・工場など、スプレーや化学薬品を使用したり、綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。
機器の故障や、有害なガスや腐食性ガスの発生により健康を害したり、金属がさびたりする原因になります。

ドアの近くに置かない

禁止

ドアの近くなどに置かないでください。
機器の転倒ややけどなどのおそれがあり危険です。

気をつけていただきたいこと

機器に強い風を当てない

禁止

強い風の吹き込むところでは使用しないでください。
炎が風で消えることがあります。

一般家庭用製品です

確認する

この機器は一般家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと機器の寿命が著しく短くなります。

結露に注意

換気する

この機器は室内燃焼機器のため、気密の高いお部屋などでは、壁や天井が結露する場合がありますので、換気をしてください。

機能と特長

このガス赤外線ストーブは、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。
ぜひ、あなたのお部屋で活躍させてください。

能力2段切替装置付

お部屋の状態に合わせ、「全開」「半開」の2段階に切り替え経済的に使用できます。

☞13ページ参照

不完全燃焼防止装置付

お部屋の酸素不足などによる、不完全燃焼を防ぐ安全装置付です。
自動的に消火します。

☞17ページ参照

立消え安全装置付

ご使用中に炎が消えてしまったときにガスを止め、生ガスの放出を防止します。

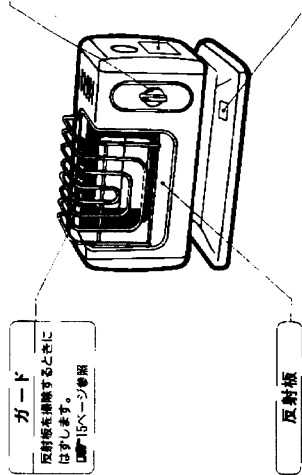
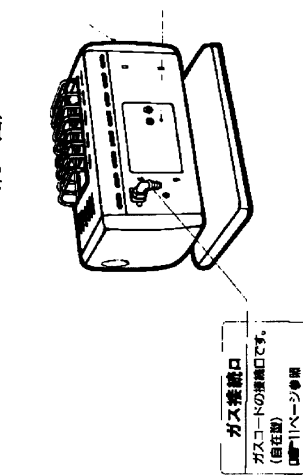
☞17ページ参照

転倒時消火装置付

機器が倒れたり、強い衝撃が加わったとき、自動的に消火し事故を防ぐ安全装置付です。

☞17ページ参照

各部のなまえとはたらき

ガス赤外線ストーブの各部のなまえとはたらきをご紹介します。

機器の設置

設置前の準備と確認

●梱包を取ります。

各部分のあて紙やテープなど包装部材を取り除きます。
ガス接続口には、輸送・保管時におけるゴミ混入防止のためキャップがついています。
取りはずして使用してください。

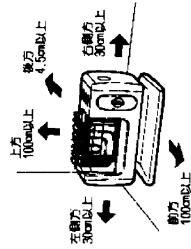
お願い

●保管の状態（機器をねかせたり、逆さまの状態で保管されていた場合）によっては転倒時消火装置が作動したままになっている場合がありますので、万一火がつかない場合にはガス接続口のキャップをはずし、器具栓つまみを「点火」の位置まで回転させた状態でガス接続口付近の本体を軽くたたいてください。

設置場所について

●火災予防のために

⚠注意

必ず行う　周囲の可燃物からはじゅうぶん離してください。

機器の前方は　100cm以上
後方は　4.5cm以上
上方は　100cm以上
両側方は　30cm以上
燃えやすいものから離してください。

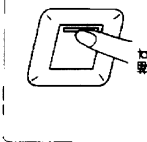
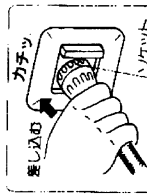
⚠注意

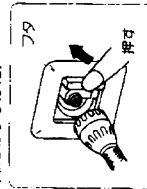
必ず行う　毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、じょうぶで不燃性の敷き板などを敷いて水平になるようにしてください。

機器の設置

「コンセント継手」について

●「コンセント継手」方式のガス栓は、ガスコードなどを取り付けると、自動的に開栓し、取りはずすと自動的に閉栓します。

〈取り付けかた〉

1. フタを開ける
ガスコードなどを接続するときは、まず、フタの右側を押し、フタを開けます。

2. 取り付ける
ガスコードなどのガス栓用ソケット側をコンセント継手に"カチッ"と音がするまで差し込みます。

〈取りはずしかた〉

1. 取りはずす
ソケットをはずすときは右側にあるフタを押します。

ガスの接続

⚠警告

必ず行う
●ガスの接続は必ず当社指定のタイマー専用ガスコードを使用してください。

禁止
●スリムプラグ取り付け禁止
●機器用ソケット取り付け禁止
●ガスコード以外のガスホース接続禁止

お願い

- ●ひびわれたりして古くなったガスコードは、必ず取り替えてください。
- ●ガスコードが、折れたり、ねじれたりしないようにできるだけ短く接続してください。
  (ガスコードの長さは、できるだけ2m以内で、長くても5m以内にしてください)
- ●ガスコードは、機器の下を通したり、機器の高温部に触れないようにしてください。
- ●ガスコードは、他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
- ●ガス接続部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因となりますので、ていねいに清潔にお取り扱いください。また、お使いにならないときは、キャップをガス接続口にはめてください。

●機器への取り付けにおいて不明な場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。

使用方法

点火前の準備と確認

⚠警告

確認する

1 機器の近くにスプレー缶や燃えやすいものがないことを確認してください。

2 ガスの接続が確実であること、器具栓つまみが「止」になっていることを確かめ、お部屋のガス栓を全開にします。

全開に
お部屋のガス栓(例)

点火のしかた

器具栓つまみを点火の方向へ回します。

- ●器具栓つまみを途中で止めずに点火の方向へゆっくりいっぱいに回します。
- ●「カチッ」と音がして点火します。
- ●点火を確認してから器具栓つまみを15秒程持ちつづけます。
- ●器具栓つまみより手を離してからバーナーの着火(バーナー表面が赤熱します)を確かめてください。

○止
点火
バーナー

バーナーに着火したことを確かめます。

お願い

- ●点火の際は、機器に顔を近づけないでください。
- ●はじめて点火するときは、ガスコード内に空気が入っていて点火しにくいことがあります。
  この場合は、空気が抜けるまで点火操作をくり返してください。
- ●点火しなかったり、器具栓つまみから手を離したときバーナーの火が消えるときには、すぐに器具栓つまみを一旦「止」の位置に戻してからあらためて点火操作をくり返してください。
- ●この機器はガス量のしぼれない構造になっているため、器具栓つまみを点火操作の途中で止め、手を離すと「止」の方向へ戻ってしまいます。

使用方法

火力切替のしかた

点火後器具栓つまみより手を離しますと、全開「⊖」表示の状態になります。

1 全開から半開にしてご使用の場合

- 器具栓つまみを半開「◯」表示の位置に戻します。

2 半開から全開にしてご使用の場合

- 器具栓つまみを全開「◯」表示の位置にします。
- バーナーに着火し赤熱するのを確かめてください。

消火のしかた

器具栓つまみを「止」の位置へ戻します。

- 器具栓つまみを「止」の方向へいっぱいに回します。
- 「止」の位置へ戻ると消火します。必ず消火したことを確かめてください。

(お願い)

- はじめて使用されたとき、煙やにおいが出る場合がありますが、部品に付着した油などが焼けるためで異常ではありません。しばらく換気しながらご使用ください。
- ガス量をしぼると放射効果が落ちるばかりでなく、不完全燃焼を起こすおそれがありますので、ガス栓は全開でお使いください。

- 点火初期にバーナー上下の赤熱状態が違うことがありますが、数分後にほぼ同一になります。
- 点火初期に数分間燃焼音(ブーブー音)がする場合がありますが異常ではありません。
- 点火時や消火時に金属の伸縮音(ピチピチ音)がすることがありますが異常ではありません。
- 常時燃焼型パイロットバーナーを採用していますので、機器をご使用中はパイロットバーナーが燃焼し続け消火しません。

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

⚠警告

分解禁止

- ガードや点検フタ以外は、修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。不適当な分解や、組み立ては思わぬ事故のもとになります。

日常の点検

●ガスコードは折れたり、ひびわれたりしていませんか?

- ガスコードや接続部からガスが漏れていないか、ときどき石けん水をつけ、泡がでないことを確認してください。

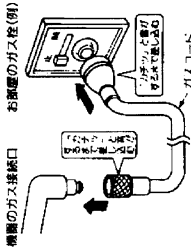
⚠警告

必ず行う

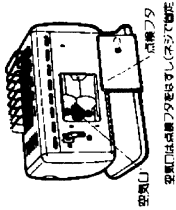
- ひびわれたり、差し込み部がゆるんだガスコードは、必ず取り替えてください。

●ガスコードは正しく接続されていますか?

- ガスコードはガス栓・機器のガス接続口とも「カチッ」と音がするまで確実に差し込み、接続してください。

(お願い)

- 日常の点検・お手入れの際にはガス栓を閉じ、機器がじゅうぶんに冷えてから行ってください。
- 機器本体には安全に関するご注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようにご注意ください。
  もし、はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」で新しいラベルをお買い求めのうえ、張り替えてください。

お手入れ

お願い
- お手入れは、ケガを防ぐためにも、手袋をはめて行うことをおすすめします。

●バーナー空気口のお手入れ

- 長期間使用しますと機器内にほこりが入り、バーナー空気口（空気取り入れ部）などにほこりがたまり、バーナーの赤熱具合が悪くなることがあります。
  この場合は、電気掃除機などで取り除くか点検を依頼してください。また、定期的なお手入れをおすすめします。

空気口は点検フタをはずし(ネジで固定してあります)掃除してください。

お願い
- 機器内部の部品は調整してありますので触れたり、変えたりしないでください。

●機器のお手入れ

汚れたらそのつどお手入れをしてください。
- やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってから拭いてください。
  特に汚れのひどいときには、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。
- バーナー部の反射板やホーローのバーナー枠は長期間使用しますと変色したり、スジが入ったりすることがありますが実使用上問題はありません。

●反射板のお手入れ

反射板はガードをはずしてお手入れします。
お手入れを長期間しないとほこりがたまったり、暖房効果が悪くなります。

●ガードのはずし方
(1) ガード上部を持ち上げ手前へ引く。
(2) 左へいっぱい押して右側を手前に引くとはずせます。

お願い
- 機器・反射板のお手入れは、消火後機器がじゅうぶんに冷えたのを確かめてから行ってください。
- 化学ぞうきんやベンジン、シンナーなど揮発性のものは、絶対にご使用にならないでください。塗装の色があせたり、樹脂の部品が変色したりします。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

原因 ＼ 現象	点火しない・点火しにくい	器具栓つまみより手を離すと消火する	ガスくさい	着火・火移りしにくい	爆発的に着火する	使用中に消火した、消火しやすい	バーナーがじゅうぶんに赤熱しない	点火時に「ポッ」という音がする	点・消火後「ピチピチ」という音がする	はじめて使用するとき煙やにおいがでる	処置方法（理由）	参照ページ
ガス栓の開きわすれ	●										ガス栓を全開にする	12
ガス栓の開きが不じゅうぶん	●	●		●	●	●	●					
転倒時消火装置が作動している	●										転倒時消火装置を解除する	10
ガスコードの接続が不完全	●	●	●	●		●	●				ガスコードを確実に接続する	11
ガスコード内に空気が残っている	●	●		●							点火操作をくり返す	12
ガスコードの折れ、まがり、つぶれ	●	●		●		●	●				ガスコードの折れ、まがりを直す	11
ガスコードのひびわれ、穴あき	●	●	●	●		●	●				ガスコードを交換する	11
長時間換気をせずに使用している						●					部屋を換気する	3
バーナーの空気口にほこりが詰まっている						●	●				空気口の掃除をする	15
機器が転倒した						●					機器を起こす	17
器具栓つまみの操作が不じゅうぶん	●	●									器具栓つまみをいっぱいにまわす	12
器具栓つまみの保持時間が不足	●	●									器具栓つまみの保持時間を長くする	12
機器に強い風が当った						●					部屋の窓や戸を閉める	7
故障ではありません								●			点火するときの音です	—
									●		機器内部の膨張・収縮音です	13
										●	しばらく換気しながら使用する（油などが焼けるためです）	13

⚠警告

絶対にお客様ご自身で修理なさらないでください。
不備がありますと、火災・感電などの原因になります。

- このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。

安全装置が作動したときの処置

使用中にバーナーが消火したときは、すぐに器具栓つまみを消火の状態に戻してガスを止め、さらにお部屋のガス栓も閉じて、安全装置が作動していないか調べてください。

安全装置	働き	原因	処置方法
立消え安全装置	使用中に炎が消えてしまったとき、ガスを止め消火します。	ガスコードがつぶれたり、ガス栓の開きが少なかったときや、強い風が吹いたときなどにおこります。	点検後、再点火してください。
不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に、ガスを止め消火します。	ガスが正しく燃えるためには、ガスの6～10倍もの空気が必要です。閉めきった部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して、一酸化炭素が発生する危険があります。バーナーの空気口にほこりが詰まっても同様です。	じゅうぶんに部屋の換気を行い、バーナーの空気口部の掃除を行ったあと、再点火してください。 15ページ参照
転倒時消火装置	機器が倒れたり、強い衝撃が加わったときに、ガスを止め消火します。	機器が倒れたときなどにおこります。	いったん器具栓つまみを「止」にし30秒程待ってから、再点火してください。すぐに再点火しますと、転倒時消火装置が作動しているため、ガスが流れず点火しません。

● 安全装置が作動した後、点検して再点火しても、たびたび同じように作動をくり返すような場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。

保管とアフターサービス

保　管（長期間使用しない場合）

⚠注意

● ガス栓を閉じガスコードをガス栓から取りはずしてください。

●機器の点検・お手入れをしてから保管してください。

- 各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけてください。
- 特にガス接続口やガスコードには、ほこりやごみが入ってガス通路を詰まらせないように、付属のキャップをしてください。
- 湿気やほこりの少ないところに保管してください。
- ベランダなど直射日光の当たる場所や高温になるところでの保管は、樹脂部分の変色や変形のおそれがありますのでお避けください。
- お求めになったときの箱に入れておかれると便利です。

（お願い）

● 機器をねかせたり、逆さまの状態で保管しないでください。転倒時消火装置が作動した状態のままとなり、再使用時に使用できない場合があります。

アフターサービスについて

●サービスのお申し込み

16ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。

⚠警告

禁止　確認のうえ、それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。
そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

(1) 品　　名……RN-A815F　機器コード 8885223
(2) 型 式 名……機器本体銘板に表示してあります。
(3) 現　　象（できるだけ詳しく）
(4) お名前・ご住所・電話番号・道順（できるだけ詳しく）

保管とアフターサービス

●転居されるとき

⚠警告

ガスには都市ガス13種類およびＬＰガスの区分があります。
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」または転居先のガス事業者にご連絡ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

●転居にともなう調整や改造の費用は、保証期間内でも有料となります。

●保証について

取扱説明書の22ページが保証書になっています。

●保証期間中は

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理について

お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後6年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●点検整備のおすすめ（有料）

●長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に（3シーズンに1回程度）「点検整備」を受けられることをおすすめします。

●「点検整備」は、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご用命ください。(有料)

●「点検整備」の内容は、下記の通りです。
① 機能部品の点検、確認
② 掃除整備

仕様

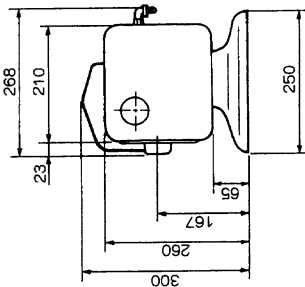
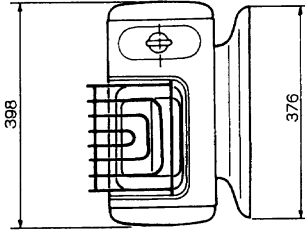
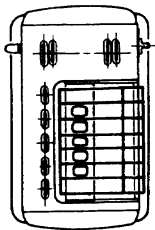
品名		RN-A815F
型式名		R-483PMSⅢ-101
種類	設置の形態	すえ置形
	給排気方式	開放式
	放熱方式	放射式
点火方式		圧電点火式
暖房の目やす	一般木造	6畳まで
	鉄筋・断熱木造	8畳まで
外形寸法	高さ	300㎜
	幅	398㎜
	奥行	268㎜
質量		4.9㎏
ガス接続		小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード）
安全装置		不完全燃焼防止装置 立消え安全装置 転倒時消火装置
付属品		取扱説明書(保証書付)、事業所一覧

使用ガスグループ	品名	1時間当りのガス消費量
13A	RN-A815F	2.21kW (1900kcal/h)
12A	RN-A815F	2.06kW (1770kcal/h)

H16.9㊢

寸法図

（単位：mm）

保証書

保 証 書

型式名	R-483PMSⅢ-101

品名 RN−A815F　**ガス赤外線ストーブ**

上記、機器をお買い求めいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から3年間とし、本体を対象にします。
2. 万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3. サービス員がお伺いした時に、保証書をご提示ください。
4. 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
   (1) 住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
   (2) 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
   (3) 器具を調整、改造された場合の不具合（但し、当社都合の場合は除きます。）
   (4) お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
   (5) 建築躯体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗膜の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う磨耗等により生じる外観上の現象
   (6) 強い腐食性の空気環境に起因する不具合
   (7) 犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
   (8) 火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
   (9) 指定規格以外のガス、電気または燃焼等をご使用したことに起因する不具合
   (10) 本保証書を紛失された場合
5. 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお問い合わせください。

保証責任者 **東京ガス株式会社**　〒105-0022　東京都港区海岸1-5の20

修理記録

年　月　日	修　理　内　容	サービス員印

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日

販売店名		扱者印	
住　　所			
電話番号			

お客様へ

1. この保証書をお受取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。